

鼓童



- グラビア アース・セレブレーション2014
城山コンサート、ワークショップ、フリンジほか
- 鼓童文化財団の人材育成
研修生と実習生の日々の思い
- メンバー短信
- 鼓童ワン・アース・ツアー2014 ～永遠

「鼓童ワン・アース・ツアー 2014 ～永遠」稽古風景
(写真:岡本隆史)

鼓童通信

2014年9月

9月のタイムライン

- 9月 ▶ 10月 「鼓童ワン・アース・ツアー 2014～神秘」(国内)
- 9月 ▶ 10月 鼓童交流公演 (国内)
- 9/4 ▶ 9/10 「KASA/MIX 2014」 受入れ(新潟・佐渡市)
- 9/11 小島千絵子「余韻 RESONANCE 2014」(東京・港区)
- 9/12 「未来の学校」発表会、太鼓ワークショップ(東京・港区)
- 9/13 小島千絵子「五の会～みちのくへ『ゆきあひ』」(岩手・盛岡市)
- 9/19 「鼓童 特別編成公演～人地天、SOULを燃やして～」(千葉市)
- 9/20 ▶ 9/23 藤本容子「やまづめぐるも」(新潟・佐渡市)
- 9/21 ▶ 9/23 小編成出演「世界の鼓童とともに 芸能の宝島・佐渡」(新潟・佐渡市)



9/11 「余韻 RESONANCE 2014」
(写真:宮川舞子)

ONE EARTH TOUR ワン・アース・ツアー「神秘」

九／十九 北海道・札幌市



約二カ月ぶりの「神秘」公演。北海道は初上陸。千人を超えるお客さんに迎えられ、アンコールも何回も起き、とてもエキサイトした公演でした。準メンバーの俊郎も、出演直前の袖では、深呼吸をしており、緊張が伝わってきました。久しぶりでしたが、新しいキャストも加わり、また、パワーアップした神秘公演が始まります！

九／二三 北海道・斜里町

五〇〇人弱のお客様に来ていただき、とてもアットホームな雰囲気でした。アンコールの声も方々よりあがり、私たちもとても気持ちのよい公演でした。

北海道は、斜里町を始め苫小牧など、ずっと以前から応援してくださっている実行委員会の方々がお世話くださり、中に

WORKSHOP PERFORMANCES 交流公演

九／二三 兵庫小野市



この日の公演は前田剛史の地元近くでもあり日頃から応援してくださっている方々が、沢山見に来てくださいました。皆さんの熱い想いと期待にこたえようとする剛史の太鼓や唄声はとも伸びやかで、子供の頃からきつといつもこうやって音を磨いて来たんだなあと彼の原点を垣間見た気がしました。とても温かい雰囲気の中演奏させて頂きました。

昨年末から始まった剛史演出組の交流公演、このツアーでひと区切りです。アンサンブルも日毎に練り込まれてきました。ツアー

の最後まで楽しんで演奏していきたいと思えます。
(報告：中込健太)

SOLO ACTIVITY ソロ・小編成活動

九／十一 「余韻 RESONANCE 2014」

に小島千絵子出演(東京・港区)



「いつか出たい！」と願っていたライブ。ついに、叶いました。「余韻」はもと鼓童のメンバー

でNY在住の笛奏者渡辺薫氏を中心にシリーズ化された音楽&アート表現作品。強者揃いのアーティストの皆様や、鼓童から独立して大活躍している方々とのステージでの再会も楽しみで、さて、そのステージにどうピュアなカラーで立てるか、自分を鼓舞してその勝負の場に行きました。超満員の熱気の渦に、感性和閃きのバトルは待った無しに突き進み、二夜限りの贅沢なライブは六本木の夜を飾ったのです。それは新しい自分との出会いでもありました。(報告：小島千絵子)



9/19「鼓童特別編成公演 ～人地天、SOULを燃やして～」に8名で出演。
1部では現代音楽の巨匠、石井眞木氏が和太鼓のために作曲した「モノクローム」を
齊藤栄一のトークを交えて演奏いたしました。(写真:松浦充長)

九ノ二ノ三 「世界の鼓童とともに 芸能の宝島・佐渡」(新潟・佐渡市)



今回私は佐渡島内の両津地区で行われた公演に出演させて頂きました。佐渡に観光

で来島したお客様を主な対象とした公演です。私以外は皆ベテランメンバーという中で、いつも以上に身の引き締まる公演でした。先輩方が出す一音が心に響いてきて、稽古の段階から置いて行かれない様、必死で食らいついていきました。お客様に音に乗せて想いを伝えるということについて改めて考えさせられた公演になりました。

また、このイベントでは佐渡の芸能団体の出演もあり、地元の鬼太鼓やおけさなど佐渡の芸能の素晴らしさが、鼓童の舞台とはひと味違う形で伝わっていたのではないかと思います。(報告:稲田亮輔)

KODO CULTURAL FOUNDATION 鼓童文化財団

九ノ四ノ十 KASAMIX 2014 (新潟・佐渡市)



二年に一度、海外の太鼓愛好家が佐渡に集まるKASAMIX。今年も、藤本吉利、小

島千絵子、藤本容子、見留知弘、宮崎正美が講師となり、二〇代から七〇代という幅広い年齢の参加者三名を迎えて開催されました。会場は、従来の柿野浦研修所に加えて、深浦学舎での宿泊も加わり、七泊八日を佐渡でじっくりと過ごしてもらいました。今回、あらためて実感したのは、この事業が、受入れを担う研修生と実習生にとって、参加者との交流を通じて、世界に広がる太鼓のネット

トワークを肌で感じ、友情を育む貴重な機会となつていくことでした。(報告:菅野敦司)

九ノ十二 「未来の学校」発表会、太鼓ワークショップ(東京・港区)



アメリカのコネル大学と鼓童文化財団が共同で、深浦学舎という佐渡で廃校になつた校舎を再活用する企画「未来の学校」。

この日の発表会は、企画のコンセプトは勿論、モニターになつてくださった方の声を伝え、内容を少しだけ体験していただく場でした。言葉ではないコミュニケーションを感じてもらうため、太鼓一つ持つて、会場の皆さんには手拍子で、みんなで二つの音を作っていく面白さを体験していただきました。

仕事帰りのスーツ姿でにこりともしない方でも、太鼓の音にほぐされて、おしいには皆さんが笑顔になっていました。佐渡に来て、実際太鼓を叩くとなれば、きつと二人一人の心が開き、企業のことでも、未来のことでも、様々な問題を話し合い、解決していく可能性がドンドン広がる、そんな気がします。(報告:宮崎正美)

MEMBER NEWS メンバー短信

このたび八月二八日、小田洋介は愛音羽麗さんと入籍いたしました。今後とも温かく見守っていただきますよう、お願い申し上げます。

また、九月をもちまして、準団員の岩井直弥が鼓童を離れることになりました。お世話になつた皆様に感謝申し上げます。



アース・セレブレーション 2014 城山コンサート

天候に恵まれた城山コンサート。DAZZLE、BLUE TOKYO、梶原徹也さんをゲストに迎え、鼓童とともに躍動感あふれるステージを創り上げました。
写真●岡本隆史、前田聡子、宮川舞子



1. 草洋介、坂本雅幸、船橋裕一郎、小松崎正吾、地代純 (8/23) 2. 内田依利 (8/24) 3. 小田洋介 (8/22) 4. 安藤明子 (8/24) 5. 中込健太、三浦康暉、前田剛史、小田洋介 (8/22) 6. 小島千絵子 (8/22) 7. BLUE TOKYO (8/23) 8. 提灯行列 (8/23) 9. 坂本雅幸、梶原徹也 (8/24) 10. 石塚充 (8/22) 11. 中込健太 (8/23) 12. 船橋裕一郎、齊藤栄一 (8/23) 13. DAZZLE (8/24) 14. 藤本容子 (8/22)



ECシアター 鼓童大吟醸『五衆』



「郡上踊り」より「かわさき」。踊りは研三と好江。

久しぶりのECシアター。今回は鼓童メンバーの小編成公演。船橋裕一郎の演出構成で、山口幹文、齊藤栄一、見留知弘、阿部研三にゲスト阿部好江(旧姓砂畑)で、「熟成した大吟醸酒のような味わい」を目指して、タイトルは「鼓童大吟醸『五衆』」。見ての通りの重鎮メンバー。

気持ちちは皆、若い。若いメンバー達よりも初々しいくらい。しかし、搬入時の「搬入に使う筋肉が衰えている」発言に始まり「新しい曲を覚えるには時間がかかる」「段取りを忘れる」等。既に彼らの日常は、そういうことをあまり気にしなくてよい立場でもある。二〇代に張り合う体、体力でも当然ない。気持ちちとのギャップはさておき、百戦錬磨で経験豊富な猛者たちは、本当にさりげなく、若い者には出せない音とデュアンズと色気を稽古中から放出。制約のある短い稽古時間でもしつかり流れができていく。

本番になつて倍増したパワーは、緊張感と和やかさとなつて客席を包み込む。太鼓、唄、三味線、笛、踊り。裕一郎の緩急の効いた演出でトククの配分も絶妙。終演後のお客様とメンバーの清々しい笑顔がこの公演の成果を物語る。

育児のために三年前から舞台をお休みしている好江は、少しずつ、佐渡島内での公演に参加。今回は、ゲストの枠を超えた活躍で、まさにうたつて踊つて太鼓もたたく。事務所の仕事と子育て、稽古を両立させてブランドを全く感じさせないその姿にも感慨ひとしお。

メンバーの中でも多忙な六人がそろつて稽古したのは直前の数回。それでもできる実力とお互いの信頼関係がこのグループを支えている底力なのだろう。(制作担当…後藤美奈子)

ワークショップ

城山コンサートのゲストにダンスのグループをお迎えした今年のECは、ワークショップにも踊りのメニューを多く揃えました。

- ①おなじみ「小木おけさ」は太鼓、笛、唄、踊りに分かれて教える人、習う人で会場は大にぎわい。
- ②「アフリカダンス」太鼓の名人ティエ・アディが教えるアフリカダンスは抜群のリズム。





①



②



③

FRINGE・佐渡体験プログラム

今年のFRINGEは新潟県内からの応募をたくさんいただきました。地元から発信できる芸能やパフォーマンスもたくさん紹介していきたいです。①佐渡の芸能「浜河内の大獅子」。②佐渡の芸能「村山のつぶろさし」。③「新潟下駄総踊り」新潟を代表する祭りのひとつ、にいがた総おどり。見事な樽砦のバチさばきも披露。WS参加者の方々も一緒に。④水口囃舎(滋賀県水口市)のみなさんによる水口囃子。4月20日の祭で演奏されるお囃子です。⑤佐渡体験プログラム「大佐渡石名天然杉・風雪に耐えた杉の芸術」佐渡の自然体験プログラムもますます充実してきました。



④



⑤



ワークショップ参加のみなさんのアンケートより

- 自分の声が世界にひとつだけの美しいものであると教えて下さり、嬉しいです。歌をつくり、心を世界に伝える意義に感動しました。(ヴォイス・サークル / 30代 / 女性)
- すごく楽しかったです。たましいが叫ぶほど、チョー楽しかった。(アフリカダンス / 50代 / 女性)
- ワークショップの始めに見せていただいたパフォーマンスが大変カッコ良くて美しく、やってみたら本当に難しく、前よりもっと興味がわきました。(三宅太鼓 / 30代 / 女性)
- 楽しかったです。みんなでたたいた時の一緒にたたき気持ちよさ。全く知らない人たちののに、音でつながっている感じ等、心地良い時間でした。(みんなで一緒にとことんどん! / 40代 / 女性)

○とても楽しかった。汗かいた。もっと踊りたい!(みんなで踊ろう!新潟下駄総踊り / 30代 / 男性)

○本当は、唄ではなく笛か太鼓をやろうかな...、と思っていたのですが、勇気を出して唄を選んで良かったです。自分の知らなかった自分の一面を知ることができました。(小木おけさ(唄) / 20代 / 女性)





農作業(田んぼ・畑・柿)

農作業は無農薬・有機栽培、できるだけ手作業で、五感で感じることを大事にしながら取り組んでいます。田んぼは約四反(一反は20m×50m)の広さで種籾を選んで苗を育てるところから始め、研修所の約4~5ヶ月分のお米をまかないます。畑は自分たちで選んだ季節の野菜を作り、柿は剪定した枝の整理や摘蕾、毎月の草刈りなど秋の収穫まで月1回の作業を行います。

・朝から田んぼの代かき。丸太を引いて走り回った。作業が進むうちにいつのまにか、頭の中で爆風スランプの「Runner」が流れていた。その次にZARDの「負けないで」が流れてきたので、泥をかぶろうが、長靴が駄目になろうが、頑張ることができた。いよいよ3日後が田植え、楽しみだ。

・田んぼの除草。中段を終わらせることができなかった…中途半端で悔しい。そして腹の立つことには、畑のスイカが、また何者かにやられた。ネットも無意味なのか、やつらも必死だ。いたちごっここの知恵比べ。一つでも収穫できるように頑張る。

・午前中、はざ場の修繕をした。数年前に作ったこれまでののはざ場は、縄を解いて手で持つとボロボロとくずれ折れてしまう程もろくて、よく今まで立ってこれていたなあと思うほどだった。そんな古い竹に「ご苦労様」と心の中で声を掛けつつ、新しい支柱と新しい竹で大改修。ほぼ完成までこぎつけ、改めて眺めると気持ちまで新しくなった気がする。来週の稲刈りに刈った稲達が、この新しいはざ場にズラッと掛かっているのを想像するとちょっとワクワクしますね。今日立てたはざ場が何年も何年も雪や風に倒されることなく、丈夫に立ち続け、次代の研修生に使ってもらえるよう祈ります。

鼓童文化財団の人材育成 研修生と実習生の日々の思い

柿野浦の鼓童文化財団研修所「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コースの研修生と、深浦学舎「地域づくり」コースの実習生。それぞれの学び舎では、日直が毎日日誌を書いて、稽古や生活の記録を残しています。彼らの胸に日々去来する思いを日誌から抜粋しながら、様々な稽古・研修を紹介します。

2015年度の研修生と実習生を募集中です。詳細は15ページをご覧ください。

【鼓童メンバー養成コース】

太鼓・踊り・唄・笛

研修所では、太鼓だけでなく、踊り、唄、笛、その他邦楽器などの技術を身につけます。稽古は、外部講師の方々や鼓童のメンバーから指導を受ける時間と、研修生自身による自主稽古の時間があります。

・洋介さんの稽古は本当に辛かった。でも改めて自分を見つめ直せた。自分は何のためにここに来たのか。メンバーになれる人はほんの一握りだったということを思い出しました。

・「自分を奮い立たせるのは自分!」剣舞の稽古でがんさんに言われたこと。これを言われた時、何か掴める気がした。自分がやるか、やらんか。やれるか、やれんか。やる為にここに来たのにやらないのは、何というか可哀想なやつだと思う。変われるチャンスが日々ある。自分が行動するだけだ。

・「打男」の通し稽古見学は、準団員の方の姿にジンときた。とても半年前まで私達が今いる研修所で研修生だったとは思えない…という、研修所に申し訳ない言い方だが、でもそう思ってしまった。鼓童村に移られてからの生活の濃密さを感じることができた。来年は、今の2年生と私達1年生の間で、この感動を味わいたいなー。それを楽しみに頑張ろう。

能・茶道・講義・造形など

能は、基本となる謡や所作の稽古を、茶道では美しい所作と、おもてなしの心を学びます。講義は、佐渡の芸能・文化や自然、俳句など。また、山菜採りや魚のさばき方、陶芸や木工、藁細工などの生活の知恵を地元の先生方から教えていただきます。

・茶道でお点前を任されてからもっと本気で茶道に向き合おうと思って今日挑んだ。今までと違い、一回のお点前でめっちゃくちゃ疲れた。形ではできているつもりでも、意識が通っていなかった。お点前をしている時の身体の感じも、太鼓や踊りでも言われていることを先生に指摘された。ということは、今回のこの茶道で良いお点前ができるようになったら、太鼓でも踊りでもできるようになることがあるかも。いやその前に、もっと普段の生活で常に根っこを意識したら変わるのかもしれない。このチャンスをものにしてやろうと思います。



実地研修

佐渡島内の公演、ECやその他のイベントで、準備段階から当日までの現場を体験します。また、鼓童塾などのワークショップのアシスタントをしたり、島内の小・中学校の生徒さんとの交流会などでは、実際に演奏したり、太鼓体験の指導に携わって、一つの公演を作る勉強をします。

・スタッフとして初めて参加したECも終わって、あつという間の今日はバラシ作業。あんなに大変だった立ち上げが嘘の様に舞台やテントが片付けられ、元の城山公園、みなと公園に戻りつつある。何か新鮮、というか夢を見ていたような気持ちだ。ECのお客様は、僕達スタッフを見ると必ず「お疲れさま」「頑張ってる」と温かい言葉をかけてくださった。本当に嬉しいし、そういったひと言が僕のエネルギーに変わって頑張れた。皆さんの優しさと笑顔を忘れません。これからも頑張ります。



・昨日は沢山のお盆の帰省客を迎えての、柿野浦の夏祭り。柿野浦の皆さん、本当に温かくて、お話ししていて涙が出てしまった。2年生にとっては最後の夏祭り。演奏していて「時間が止まってほしい。ずっとこのまま別れたくない」そんな思いが湧き、そんな思いで打ち込んだ。一人ひとりの笑顔を見ると、すっごく素敵で、私の一生のおじいちゃん達という感じです。

【地域づくりコース】

地域づくりコースの実習内容は、小木三崎地区の一次産業の実習や、佐渡の祭や芸能の調査・参加、暮らすためのものづくり、地域行事のお手伝いや企画・情報発信、鼓童文化財団関連イベントでの運営スタッフなど多岐に渡っています。

・美しく暮らす

ずーっと気になっていた畑の草むしりがやっとできてスッキリ! どんなに実習頑張っても、どんなにECの現場を頑張っても、住んでいる深浦学舎の畑に草がボウボウだったら、何の意味もない。「暮らす」というベースができていない。島崎先生がおっしゃっていたテーマの一つ、「美しく、暮らす」には到底たどりつかない。今日は目立った草をむしったが、やっぱりまだまだ理想の畑ではない。もぎ忘れてしまった野菜たちごめんなさい。ヒマワリの隣りは朝顔ゾーンのはずなのに、やはりここもジャングル。美しく咲かせてあげられなかったー。キヨ子さんの畑は元気いっぱい! ヒマワリも大きく高くたくさん咲いている。目指せ、キヨ子さんの畑。

・小木湊まちなみの輪の会合に参加

なんだか今日の会合はこれまでと違って一番身に入ってきた。半年経ってやっと、まちなみの輪の皆さんの中に入るスタートの日のような、まちなみの輪への片思いが始まったような…。ECで「こいっちゃん荘」に泊まった友達が小木に興味を持ってくれたことや、会合のメンバーと祭りや街中での会話が増えたことなど、いろんな関わりが積み重なってきたからこそ、会で話し合っている内容が、自分も当事者であると思えてきた。良い夜だった。

祭りへの参加

佐渡では集落ごとに祭りがあり、「鬼太鼓」という芸能が盛んです。研修生は2年間で、柿野浦と岩首の集落の祭りに受け入れていただき、生活の中の祈りから生まれた芸能を肌身で感じます。

・岩首の稽古が終わった。13晩の稽古から祭り、片付けまで僕達を研修生としてではなく、岩首の余興部の人間として迎え入れてくれた皆さんの気持ちが嬉しかった。踊り疲れて立っているのも難しい状況なのに、太鼓が鳴ると息を吹き返したように踊りきる鬼の姿に涙が出た。「自分で限界なんか決めずに目の前のことに本気で全力でぶつかっていくこと」、その姿を見て人は感動する。自分はまだまだなあと改めて思った。留まらずに、ひたすら上を向いて頑張る。



くらし

研修所での共同生活は、人と人との繋がりの中で生きていく力を身につける大切な要素であり、食事当番や身の回りの生活を研修生全員で協力し、工夫します。

・今日はなかなか忙しいスケジュールで、日直としてかなりカツカツな感じだったが、皆動いてくれて本当にありがとう。知弘さんからご指導いただけることに感謝の気持ちを常に持つ。それはどんな講師の方にも同じことで、その気持ちがなければ上には行けない。「当たり前」のことはできて当然。自分達はここに「できない」ことをやりに来た。それを忘れずにもう一度、見直そう。鬼剣舞は、ただ覚えるのではなく、生活にも繋げて考えてみる…。1年後、2年後の自分がどうなっているかは「今」次第! みんな頑張るな!

・今朝、仲間が一人、地元へ一時帰省。怪我や不調の身体をしっかり治してまた元気に合流してもらいたい。研修所で共同生活するのは確かに大変だけど、人によって共同生活を「続ける」ことが辛く感じてしまうのも事実だと思う。でもその中でどうやったらストレスを解消したり、自分や相手と対話をしていくかを考えて、実行して行く事に大きな意味があると思う。だから自分はこの研修所で人間関係を「好き・嫌い」や「可能・不可能」だけに集約したくないと思った。早く他の二人にも戻ってきてもらって「33期」の関係を築いていきたい!



舞台に立つ一人ひとりのいま

メンバー 短信

それぞれの方面で活動する
舞台メンバー達が、本人の言葉で
綴るページです。



見留知弘 (みとめともひろ)

ECも無事に終了し、久々の大きな舞台での歓声と、フルメンバーでの演奏、五衆、楽しかったです。これからは研修生の稽古がメインで、時々の小編成出演に務めます。



藤本吉利 (ふじもとよしかず)

八月のEC、城山コンサート初日に出演し、アンコールで『太鼓馬鹿』という演歌を歌い、大太鼓を叩きました。お客さんはびっくり仰天!! 最高に嬉しくて、最高に楽しかった。感謝!!



小島千絵子 (こじまちえこ)

節目を超えてから毎日が目まぐるしく充実して、鼓童の合羽から地球を飛び回ります!! 授かった丈夫な身体DNAに感謝しつつ。より自由に、よりピュアになりたいな。しばし佐渡で羽休め。



藤本容子 (ふじもとよこ)

企画、共演依頼、広報宣伝、チラシづくり、チケット売り、ス

スタッフ応援願ひ、会計：そして：初めての音楽とステージ。七月の和知の田園生活から一変して、只今、一匹 Singer's Life の渦中。フォローしてくれる存在のありがたさよ。



齊藤栄一 (さいとうえいち)

佐渡は今、自転車に最高の季節。でも小編成やワークシヨップで島外に出る事が多いのも、この時期：御陰様で地味に忙しくしています。



辻勝 (つじまさる)

今年の冬は、約四年ぶりに交流公演ツアーに参加します。より近く、お客さんの雰囲気を感じられる交流公演も楽しみです。



前田剛史 (まえだつよし)

最近、『料理本』なるものを購入しました。研修生の時から料理は必須で良く作っては来ましたが、今まで調味料など分量でやっていました。しかし料理本を見ると、確実に美味しい!! 一手間つて大事ですね…。勉強になります。



小見麻梨子 (おみまりこ)

目指せ開脚一八〇度。研修生時代から挑み、挫折してきた大いなる目標。

「永遠」では新たな動きの表現に挑戦します。その世界を広げるには今のままでは…。また一から身体を見直してしなやかにになりた!!



今年ヨーロッパの打男公演に参加させて頂き、初めて笛を吹かない舞台を経験しました。太鼓と笛の両立は難しいですが、一つとも頑張っています!!



小松崎正吾 (こまつざきしょうご)

佐渡にわたって六年。初めて故郷の福島県いわき市での公演があります。想いは溢れんばかりですが、しっかり自分の足で舞台に立てる様に、心静かに燃えています。



安藤明子 (あんどうあきこ)

最近、佐渡でのお友達が増えました。

佐渡出身の友人にいろんな人を紹介してもらい、新しい繋がり心躍る今日この頃。まだまだ知らない佐渡のいいところを少しずつ教えてもらっています。



花岡哲海 (はなおかてつみ)

九月十四日、三年ぶりに岩首祭りに参加することができました! 研修生時代に岩首の鬼太鼓に出会い、芸を学ぶ大切さや芸能の奥深さを学びました。それが今、自分が舞台に立つ基礎となっている事を改めて感じた一日でした。



毎日、寝る前にトマトジュースを飲んでみます。

トマトに含まれている『リコピン』には体内の活性酸素を除去する力があり、美肌効果や血液をサラサラにしてくれる効果があるそ



鶴見龍馬

(つるみりょうま / 準メンバー)

新作舞台「永遠」の稽古を行っています。新しい演目、新しい演出、次から次へと出る課題に対して必死に取り組んでいます。どんな舞台になるか完成が楽しみです。



渡辺健吾

(わたなべけん / 準メンバー)

今回、秋の交流公演で「三宅」のソロをやらせていただくことになりました。私は三宅がめっちゃくちゃ大好きです! 鼓童に入りたいと思った理由も三宅があったからです。だから今回三宅のソロをやることですごくうれしいです。頑張ります!!



九ノ十六一鼓童ワン・アース・ツアー(神秘) ツアー出発前の風景。ただ今ツアー中です... 辻勝、阿部研三、坂本雅幸、内田依利、小見麻梨子、草洋介、養輪真弥、小松崎正吾、安藤明子、井上陽介、住吉佑太、花岡哲海、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉、神谷俊郎。(写真: 上田恵里花)

永遠



鼓童、そして太鼓の 原点こそが『永遠』

● 文・井浩（フリーライター） ● 写真・岡本隆史

八月末のアース・セレブレーションの喧噪もすでに懐かしい九月の中旬、佐渡に秋が静かに近づいてくる方、鼓童村では、この十二月からツアーを開始する新作『鼓童ワン・アース・ツアー』の稽古が熱を帯びていました。とはいえ、この作品に取りかかったのは今年二月のこと。坂東玉三郎芸術監督が就任以来、鼓童ではいくつもの作品が同時進行で製作されています。『永遠』も、テーマの持つイメージを共有し、自由なアイデアを出し合い、芸術監督がチョイスした「種」を皆で育てていく作業が続いていたのです。そして九月十一日、初めて頭から終わりまで全編を通した稽古が行われました。

芸術監督が演出を手がける第三作目、『永遠』。第一作の『伝説』は、鼓童の伝説的演目と芸術監督が手掛けた新作をつないだ作品。ほとぼしるエネルギーが尽きるまで太鼓を力いっぱい叩き続けてきた鼓童に、繊細で小さな音を刻む練習を徹底的に課しました。第二作『神秘』は、「三宅」「屋台囃子」を新たなスタイルで演奏し、闇と光の交差する幻想的な空間や、演劇的な要素、役者としての立ち方を追求した。芸術監督が求める表現、それは鼓童にとつての新たな挑戦、未来への助走。三〇年にわたり積み重ねられた鼓童にこれまでにない風を吹かせることで、常に現代の空気と呼吸させ、熱い血を通わせる作業をさせているかのよう。

そして、『永遠』です。これまでの作品は、鼓童の代表的な演目がエッセンスとして底流し

していたわけですが、そういう意味では、今回はすべてがまったく新たな状態から始まりました。全員がゼロから考え始めたのです。就任前から続く十年の交流を通して、芸術監督の思いはメンバーの中で消化、浸透され自由に羽ばたき始めています。だからこそ『永遠』というキーワードに、ある者は太鼓の誕生を想像し、ある者は奏者の動きに興味を抱き、ある者は太鼓の配置に着目する……など、太鼓というものに無垢に向き合っているかのごとく。だからこそ、太鼓を改めて知り、考え、新たな可能性をグンと広げているように見えます。『永遠』では、太鼓の鼓動が生き生きと脈打ち、存在感を輝かせながら観客に突き刺さってくるに違いありません。

稽古場では、メンバーと同じ目線で、まさに「一緒に」作品づくりをする芸術監督がいます。ダンスのシーンでは「あごを見せるとシルエットがきれいに見える」と、自らが鏡となるかのように体を動かしたり、衣裳合わせではアクセントとなるデザインの色を張り替えたり。さらに太鼓の演奏でも「いっせ、こうしちやったら」とメンバーのアイデアを大胆に膨らませていきます。笑顔が絶えない稽古場では、皆がハジけています。

太鼓とは？ 鼓童とは？ そんな命題を前に、鼓童は変わらないのです。そして鼓童は変わり続けているのです。常に新しい出会いをもつて試行錯誤すること、それこそが原点であり、まさに『永遠』であるかのよう。

託…託児あり 先…鼓童の会会員先行予約あり 指…全席指定 自…全席自由 ●…新規掲載 ●…情報更新 (9月30日現在)

山口幹文 風の彩 二管の綾 其の六

【風の彩 二管の綾 其の六 共通情報】
出演：山口幹文、森美和子
前3,000円 当3,500円 自
チケット申込み・問：10/18上越公演のお
問合せ先を除き、ユクリ Tel. 090-7094-
8875 (森)
Email: info@fuefuki.org

10/16 (木) 富山県高岡市
高岡文化ホール・小ホール
18:30開場 19:00開演
協力：(株)山口久乘

10/18 (土) 新潟県上越市
古民家・平左衛門(上越市横畑524)
18:00開場 18:30開演
問：かみえちご山里ファン倶楽部
Tel. 025-541-2602

10/19 (日) 東京都台東区
浅草見番・浅草三業会館
16:30開場 17:00開演

10/22 (水) 愛知県名古屋
想念寺(熱田区旗屋町509)
18:30開場 19:00開演

10/24 (金) 大阪府高槻市
STUDIO73 (高槻市高槻町6-26)
18:30開場 19:00開演

10/25 (土) 兵庫県伊丹市
旧岡田家酒蔵(みやのまえ文化の郷 伊
丹市立伊丹郷町館)
14:30開場 15:00開演

10/26 (日) 京都府京都市
HUB Kyoto
(上京区相国寺門前町682)
13:30開場 14:00開演

鼓童ワン・アース・ツアー2014 ～神秘 9～10月

表記のない公演は未就学児の入場は不可です。

10/17 (金) 静岡県三島市
三島市民文化会館
18:00開場 18:30開演
4,800円 高校生以下3,000円 指
問：三島市民文化会館
Tel. 055-976-4455
イーストン Tel. 055-931-8999

10/19 (日) 愛知県みよし市
みよし市文化センター サンアート 大ホール
18:00開場 18:30開演
5,500円 指
問：みよし市文化センター サンアート
Tel. 0561-32-2000

10/25 (土) 島根県益田市
島根県芸術文化センター「グラントワ」大ホール
18:00開場 18:30開演
限定指定席 5,000円(完売)
指定席 3,500円
自由席 一般3,000円 学生1,500円
(学生は小学生～高校生)
問：島根県芸術文化センター「グラントワ」
Tel. 0856-31-1860

10/26 (日) 島根県大田市
大田市民会館
18:00開場 18:30開演
限定指定席5,000円
指定席 一般3,500円 学生1,500円
自由席 一般3,000円 学生1,000円
(学生は小学生～高校生)
問：大田市民会館 Tel. 0854-82-0938

Red Bull Music Academy presents 「The Garden Beyond」

DJ KRUSH、小田洋介(鼓童/太鼓)、
森田柁山(尺八)、下宮高純(鳳笙)、
金子隆一(箏)

●**10/20 (月) 東京都台東区**
東京国立博物館/法隆寺宝物館
19:30開演 料金：2,500円
20歳以上の方のみ入場可。
チケットの購入やお問合せは、インターネットの下
記イベントサイトからお願いします。
http://www.redbullmusicacademy.jp/jp/
events

特別編成公演 シンポジウム「宮本常一と佐渡」

出演：藤本吉利、小島千絵子、藤本容子

●**10/25 (土) 新潟県佐渡市**
金井コミュニティセンター(佐渡市千種)
午前の部10:30～「鼓童」公演
午後の部13:00～16:30シンポジウム
基調講演：
元神奈川大学教授 香月洋一郎、
元相川郷土博物館館長 柳平則子、
立教大学観光学部助教 門田岳久
定員100名 入場無料

問：佐渡学センター(佐渡博物館内)
Tel. 0259-52-2447

太鼓の里 響和館 鼓童講座 初級・中級 齊藤栄一

東京都目黒区 響和館
2014年10月～2015年5月 全8回
初級/中級各16,200円/月2回
対象：太鼓経験者、高校生以上
詳しくはお問合せください。
問：太鼓の里 響和館
Tel. 03-3714-2774 (月曜 定休日)

鼓童の交流公演

●**10/29 (水) 沖縄県宮古島市**
マティダ市民劇場
18:00開場 18:30開演
一般2,500円 小・中・高校生1,000円
問：宮古島市文化協会
Tel. 0980-76-6708

12/7 (日) 京都府京都市
京都芸術劇場 春秋座
13:30開場 14:00開演
一般4,500円
シニア(60歳以上)4,000円
学生&ユース席(25歳以下)2,000円
指 3歳未満の入場は不可 託
10/2(木)発売
問：京都芸術劇場チケットセンター
Tel. 075-791-8240

12/20 (土) 東京都国立市
くにたち市民芸術小ホール
※詳細は12ページをご参照ください。

藤本容子 「やまずめぐるも」

●**11/7 (金) 新潟県燕市**
大山治郎コレクション美術館
18:00開場 ※軽食会場:ピストロ&cafe六朝館
19:00開演 ※大山治郎コレクション美術館
「ピストロ&cafe六朝館」と「大山治郎コレ
クション美術館」は併設されていて、行き
来可能です。
前・当共3,000円 軽食、ドリンク付き(ア
ルコール類は別料金)
自 未就学児の入場はご遠慮ください。
プレイガイド:ピストロ&cafe六朝館
Tel. 0256-66-3388

(新潟県燕市井土巻2-2)
 予約・問: Tel. 025-244-7485
 (柴沢 8:00 ~ 20:00)

**第12回 神恩感謝
 日本太鼓祭**

今年で12回を迎えます伊勢神宮前おかげ横丁一帯で開催される日本太鼓祭に鼓童から小編成で出演いたします。

●**11/8(土),9(日)三重県伊勢市**
 伊勢神宮内宮門前町 (おかげ横丁太鼓櫓、五十鈴川河川敷、五十鈴川野遊びどころ、他)
 8日 10時~19時
 9日 10時~17時
 無料 ※催しによっては有料
 問: おかげ横丁総合案内
 伊勢市宇治中之切町52番地
 Tel. 0596-23-8838
<http://www.okageyokocho.co.jp/>

**山口幹文、齊藤栄一ゲスト出演
 「FLAMENCO 道成寺」**

アルテ イ ソレラ 鍵田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団公演

11/20(木),21(金)
東京都中央区 日本橋公会堂
 20日(木) 19:00開演
 21日(金) 14:00開演 / 19:00開演
 前 S席6,800円 A席5,000円
 当 S席7,300円 A席5,500円 指
 カンフェティチケットセンター Tel. 0120-240-540 (平日10:00~18:00)
 問: アルテイソレラ Tel.03-5453-0016 (平日10:00 ~ 18:00)
 Email:info@arte-y-solera.com

**鼓童ワン・アース・ツアー2014
 ~永遠 11~12月**

表記のない公演は未就学児の入場は不可です。

出演予定: 船橋裕一郎、石塚充、小田洋介、坂本雅幸、前田剛史、小見麻梨子、草洋介、立石雷、小松崎正吾、安藤明子、漆久保晃佑、地代純、三浦康暉、神谷俊一郎、鶴見龍馬、渡辺健吾

11/20(木) 新潟県佐渡市
 アミューズメント佐渡
 18:30 開場 19:00 開演
 SS席 4,500円 (1階1列~13列)

S席 4,000円 (1階14列~29列)
 A席 3,500円 (2階1列~3列)
 B席 3,000円 (2階4列~7列) 指
 ※学生(小学生~高校生)はSS~A席2,000円は引き。当日会場入口で差額の2,000円を返金します。B席の割引はありません。中学生以上の方は身分証明書をご持参ください。
託 要予約 鼓童 Tel. 0259-86-3630
 問: 鼓童チケットサービス
 Tel. 0259-86-2330

11/30(日) 新潟県長岡市
 中越大地震10年復興祈念・東日本大震災復興祈願祭 ハートビート・プロジェクト特別公演
 出演: 鼓童
 特別出演: 菅波じゃんから念仏踊り(福島県)、岩崎鬼剣舞、大槌城山虎舞(岩手県)
 シティホールプラザ アオーレ長岡 アリーナ
 13:45 開場 14:30 開演 17:40 終演予定
 6,000円 指
 問: 長岡市芸術文化振興財団事業課
 Tel. 0258-29-7715
 TeNY チケット専用ダイヤル
 Tel. 025-281-8000

12/2(火) 神奈川県川崎市
 ミューザ川崎シンフォニーホール
 18:00 開場 18:30 開演
 6,500円 指
 10/11(土) 発売
 問: tvk チケットカウンター
 Tel. 0570-00-3117

12/4(木) 愛知県名古屋市
 愛知県芸術劇場コンサートホール
 18:00 開場 18:30 開演
 A席6,500円 B席 4,000円 指
 10/6(月) 発売
 問: 中日劇場 Tel. 052-263-7171

12/6(土),7(日) 大阪府大阪市
 NHK 大阪ホール
 6日(土) 17:30開場 18:00開演
 7日(日) 13:30開場 14:00開演
 6,000円 指
 問: ページワン Tel. 06-6362-8122

12/10(水) 岡山県岡山市
 岡山市市民会館
 18:00 開場 18:30 開演
 5,500円 指
 問: 岡山音協 Tel. 086-224-6066

12/12(金) 広島県広島市
 上野学園ホール
 18:00 開場 18:30 開演
 S席6,000円 A席5,000円 指
 問: 広島テレビ Tel. 082-249-1218

12/15(月),16(火) 福岡県福岡市
 博多座
 15日 16:00 開演 16日 11:00 開演
 客席開場は開演の30分前を予定。
 A席8,000円 特B席7,500円
 B席6,000円 C席4,000円
 10/11(土) 発売
 問: 博多座電話予約センター
 Tel. 092-263-5555 (10:00~18:00)

12/19(金) -23(火・祝) 東京都文京区
 文京シビックホール 大ホール
 12/19 18:30開場 19:00開演
 12/20~23 13:30開場 14:00開演
 S席 7,000円 A席 5,000円 指
 学生券(S席A席共通) 3,000円
 10/11(土) 発売
 問: 鼓童チケットサービス
 Tel. 0259-86-2330
 tvk チケットカウンター Tel. 0570-00-3117

12/25(木) 新潟県新潟市
 新潟県民会館大ホール
 18:30 開場 19:00 開演
 S席 6,000円 A席 5,000円
託 定員制、要予約。TeNY チケット専用ダイヤルにお申込みください。
 問: TeNY チケット専用ダイヤル
 Tel. 025-281-8000
 新潟県民会館 Tel. 025-228-4481

**藤本吉利、藤本容子ゲスト出演
 打・舞・歌・調・装「華心」**

古事記の衣装デザイナー時広真吾と京都の美の精華たちが浮かび上がらせる、京都への美の讃歌、5年目の挑戦

●**12/12(金) 京都市上京区**
 京都府民ホール ALTI
 18:00開場 18:30開演
 前4,000円 当4,500円 指
 問: 美の種プロジェクトin京都(吉田)
 Tel. 090-3867-4406
 Email: design.yoshida@gmail.com

チケット代金はすべて税込みです。鼓童サイトの公演スケジュールのページから各公演会場の情報サイトにリンクしています。どうぞご利用ください。
発売日表記のないものは発売中です。

**太鼓芸能集団 鼓童 3days
くになち市民芸術小ホール**

● **12/18 (木) 東京都国立市**
銀いろの風～唄と篠笛のコンサート～
18:30 開場 19:00 開演
第1部 藤本容子『やまず めぐるも』
ゲスト:木村俊介、稲葉美和、関口敦子、藤本吉利(鼓童)
第2部 山口幹文『一管風月』
ゲスト:辻幹雄、野上結美、阿部好江
前3,800円 当4,300円 **指**
10/18 (土) 発売

● **12/19 (金)**
鼓童の太鼓ワークショップ
19:00～20:30
参加費5,000円(当日お支払)
定員20名 定員に達し次第締め切り。
和太鼓経験者で小学5年生以上。
受付:10/21～12/15(電話のみ)

● **12/20 (土)**
交流公演
くになち市民芸術小ホール
1 回目 10:30 開場 11:00 開演
2 回目 18:00 開場 18:30 開演
おとな2,000円
子ども(3歳以上中学生まで)1,000円 **指**
※2歳以下のお子様の入場は不可。
10/18 (土) 発売

3 企画とも
問:くになち市民芸術小ホール
Tel. 042-574-1515

.....
2015 年

**鼓童ワン・アース・ツアー2015
～神秘 1～3月 アメリカ・カナダ**

1/27 (火) ワシントン州ベルリンハム
Mount Baker Theatre
19:00開場 19:30開演

● **1/29 (木) カナダ・ブリティッシュ
コロンビア州 バンクーバー**
Queen Elizabeth Theatre
19:00開場 20:00開演

1/31 (土), 2/1 (日)
カリフォルニア州バークレー
UC Berkeley Zellerbach Auditorium
1/31 19:30開場 20:00開演
2/1 18:00開場 19:00開演

2/3 (火)
カリフォルニア州ロサンゼルス
Walt Disney Concert Hall
20:00開演

2/4 (水)
カリフォルニア州サンタバーバラ
Granada Theatre
19:00開演

2/8 (日) アリゾナ州ツーソン
UA Presents: Centennial Hall
15:00開演

2/10 (火) アリゾナ州メサ
Ikeda Theater
19:00開場 19:30開演

2/12 (木) ネバダ州ラスベガス
The Smith Center for the Performing Arts
18:30開場 19:30開演

2/17 (火) テキサス州タイラー
The Cowan Fine and Performing Arts Center
19:30開演

2/19 (木) テキサス州オースティン
Paramount Theatre
20:00開演

2/20 (金)
テキサス州サン・アントニオ
Tobin Center for the Performing Arts
19:00開場 20:00開演

2/22 (日) カンザス州マンハッタン
Kansas State University, McCain Auditorium
19:00開場 19:30開演

2/24 (火) カンザス州ローレンス
Lied Center of Kansas
19:30開演

2/26 (木)
テネシー州ジャーマンタウン
Germantown Performing Arts Center
19:30開演

2/28 (土)
ケンタッキー州リッチモンド
EKU Center for the Arts
19:00開場 19:30開演

3/3 (火) ニューヨーク州ロチェスター
Kodak Hall at Eastman Theatre
19:30開演

● **3/5 (木)**
カナダ・ケベック州ケベック
Grand Theatre de Quebec Pelletier
20:00開演

3/7 (土)
カナダ・ケベック州モントリオール
Place des Arts- Salle Wilfrid Pelletier
20:00開演

3/9 (月) カナダ・オンタリオ州オタワ
Southam Hall
20:00開演

3/12 (木)
カナダ・オンタリオ州トロント
Sony Center for the Performing Arts
20:00開演

3/14 (土) イリノイ州アーバナ
Tryon Festival Theatre
19:00開場 19:30開演

3/16 (月) イリノイ州シカゴ
Symphony Center Orchestra Hall
19:30開演

**3/24 (火) バージニア州ニューポート
ニューズ** Ferguson Center for the Arts
18:00開場 19:30開演

3/28 (土) ジョージア州アトランタ
Rialto Center for the Arts
20:00開演

3/29 (日) ジョージア州アセズ
Hodgson Concert Hall at the UGA Performing Arts Center
19:00開演

2015年度 鼓童文化財団 研修生・実習生募集

2015年度の鼓童文化財団研修生・実習生の応募受付が、10月1日より始まりました。応募をご検討中の方は締切に遅れないよう、書類のご準備・ご提出をお願いいたします。

履歴書等は所定の用紙がございますので、事前に必ず応募案内をご請求ください。(お名前、年齢、住所、電話番号、職業(学生の方は学校名・学年等)をお知らせください。)

一次募集:10月1日～11月18日(必着)

※一次募集締切後に、若干名の二次募集を行う場合があります。どちらのコースも性別、経歴、学歴、国籍不問。但し、稽古や講義で使われる日本語を理解できる能力を身につけていることが必要です。

○「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コース(第34期) 研修生

研修期間:2年間(2015年4月～2017年1月)

研修生募集定員:12名程度

寄宿施設:鼓童文化財団研修所(佐渡市柿野浦)

応募資格:鼓童の舞台メンバーを目指す、18歳以上25歳以下(2015.4.1現在)の健康な方。

書類選考を経て2015年1月に研修所で面接による選考を行います。

「太鼓芸能集団 鼓童」メンバー養成コースについてのお問い合わせ先:

鼓童文化財団 事務局(担当:石原、本間)

Tel. 0259-81-4100 (9:30～17:00/月～金)

Fax. 0259-86-3631 Email: kenshujo@kodo.or.jp



○「地域づくり」コース(第2期) 実習生

実習期間:2015年4月～2016年1月(10ヶ月)

実習生募集定員:3～4名

主な実習フィールド:佐渡・小木三崎地区

寄宿施設:深浦学舎(佐渡市深浦)

応募資格:18歳以上(2015.4.1現在)で、実習および共同生活に適応できる体力と精神力を持った健康な人。年齢の上限はありません。

面接の日程や詳細は、応募者に個別にご連絡いたします。



「地域づくり」コースについてのお問い合わせ先:

佐渡太鼓体験交流館

(担当:上之山、菅野)

Tel. 0259-86-2320

(9:00～17:00/月曜休館)

Fax. 0259-86-2385

Email: chiiki@kodo.or.jp

鼓童オンラインストアからのお知らせ

■ 鼓童カレンダー

毎年お馴染み「鼓童カレンダー」。2015年版も発売いたします。2ヶ月ごとのページに今年の舞台の様子を。巻末には舞台メンバー全員のポートレートに掲載しています。

鼓童カレンダー 2015 モノクロ16ページ

価格:1,200円 鼓童の会会員価格:1,000円 発売予定:11月中旬

■ 鼓童「ふわり」タオル好評発売中

発売以来、大変好評いただいております鼓童「ふわり」タオル。



現在は「墨」「生成り」「紺」「茶」の4色を揃えております。愛媛の「今治タオル」製の、ザックリした織りの布に「KODO」のロゴと舞台衣裳のうろこ模様を、白く抜いてプリント。「生成り」には、ごく濃い藍色でプリントされています。

寒くなってきたこの時期に1本あると便利です。首に巻いても、ひざ掛けにもどうぞ。もちろん汗を拭うのにもお使いいただけます。

鼓童「ふわり」タオル

価格:各2,800円 鼓童の会会員価格:各2,520円

綿100%、30×150cm

濡れた状態で放置しますと、色落ち・色移りのおそれがあります。

お洗濯は手洗いか、ネットのご使用をお勧めします。

価格はすべて税込です。

■ 「永遠」ツアーグッズについて

11月から始まるツアーに向けて「Tシャツ」「手ぬぐい」の新作を作成中です。詳細は来月号でお知らせいたします。お楽しみに!

鼓童グッズのお問い合わせはこちらまで

☎ 0259-86-3630 (販売部)

<http://www.kodo.or.jp/store/>

■ 今月の付録

- ・「打・舞・歌・調・装『華心』」チラシ(関西地区のみ)
- ・「やまずめぐるも」チラシ(佐渡をのぞく新潟県内)
- ・「くにたち市民芸術小ホール 鼓童3days」チラシ

お客様よりお預かりする個人情報、それぞれの目的のために利用されます。個人情報の取扱いに関する詳細は、鼓童ウェブサイト内のプライバシーポリシーをご覧ください。



アース・セレブレーション 2014 8/23城山コンサート「大地の祭」より「太鼓」 左より住吉佑太、中込健太 写真:宮川舞子

編集後記

▼この紙面においてはやや大げさですが、現代社会において、報道とは、情報を伝える、とはなんぞやと思うことが続いて、文章を書くことに戸惑うことが多くあります。スマホで情報が簡単に手の中におさめられ、自らも簡単に発信できる昨今、ルールは、タブーはどこにあるのだろうか。さて、機関誌もリニューアルして半年以上、いろいろな意見がうかがえます。鼓童の中の膨大な情報、様々な立場を紙媒体としてどう伝えるか。我々も思案のしどころ、ご意見あればお聞かせください。そこに愛がなきゃ、とは思いますが…。(美)

▼研修所説明会を東京と大阪で開催してきました。思い起こせば、私が鼓童初の研修生となったのは、九八五年のこと。鼓童全体が若く、今の研修所と似た空気に包まれていました。当時のメンバーは最年長でも三〇代半ば。日々手探りで、稽古や講義内容を考えてくれています。今年、始まった「地域づくり」コースは、ちょうどそんな第一歩を踏み出したところで、まさしく手探り状態の日々を実習生の二人が明るく乗り切っています。三〇年後、「地域づくり」コースはどうなっているでしょう。楽しみです。(康)

鼓童についての最新情報は、ホームページをご覧ください。

<http://www.kodo.or.jp>

■ 鼓童 / (株)北前船 Tel. 0259-86-3630

- ・鼓童公演、ソロ・特別編成公演のスケジュール heartbeat@kodo.or.jp
- ・公演依頼、ワークショップ講師派遣 store@kodo.or.jp
- ・和太鼓などの楽器、CD・ビデオ、鼓童関連グッズ、書籍販売

■ 鼓童文化財団 Tel. 0259-81-4100

- ・鼓童文化財団へのご寄付、お問合せ zaidan@kodo.or.jp
- ・「鼓童の会」へのご入会、資料請求 friends@kodo.or.jp
- ・「鼓童メンバー養成コース」研修生に関して kenshujo@kodo.or.jp
- ・「地域づくりコース」実習生に関して chiiki@kodo.or.jp
- ・アース・セレブレーション ec-info@kodo.or.jp

■ 鼓童公演のチケットについて Tel. 0259-86-2330

- ・鼓童チケットサービス ticket@kodo.or.jp

■ 佐渡太鼓体験交流館(たごう館) Tel. 0259-86-2320

- ・太鼓体験(個人、団体)、見学、貸館、イベント案内
- Fax. 0259-86-2385 Email: info@sadotaiken.jp
- 開館時間 9:00-17:00
- 休館日: 月曜日(祝日の場合は火曜日休館)、年末年始

その他 鼓童へのお問い合わせはこちらへ(月曜～金曜 9:30～17:00)
 Tel. 0259-86-3630(代) / Fax. 0259-86-3631